

◆ 確認問題 ◆

→p.94

- 1 (1) 守護 (2) 奉公 (3) 執権
 (4) 承久の乱
 (5) 御成敗式目〔貞永式目〕
 (6) 徳政令〔永仁の徳政令〕
 (7) 浄土真〔一向〕 (8) 平家物語
- 2 (1) 建武の新政 (2) 足利尊氏
 (3) 管領 (4) 日明〔勘合〕 (5) 惣
 (6) 座 (7) 応仁の乱
 (8) 分国法 (9) 金閣
 (10) 雪舟
- 3 (1) 香辛料〔絹〕 (2) コロンブス
 (3) 宗教改革
 (4) (フランシスコ・) ザビエル (5) 南蛮
- 4 (1) 長篠の戦い (2) 楽市・楽座
 (3) 太閤検地 (4) 兵農分離 (5) 千利休

◆ ビジュアルチェック ◆

→p.95

- 1 A 地頭 B 承久
 C 御成敗式目〔貞永式目〕 D 徳政令
 E 建武 F 日明〔勘合〕 G 応仁
 H 一向一揆 I 鉄砲 J キリスト教
 K 太閤 L 朝鮮
- 2 A 政所 B 六波羅探題
- 3 A 後鳥羽上皇 B 御恩
- 4 A 明 B 足利義満
- 5 A 土一揆 B 借金
- 6 A 南大門 B 金剛力士像 C 東山
 D 書院 E 能 F 桃山
 G 姫路城 H 狩野永徳

◆ 練習問題 ◆

→p.96 ~ p.97

- 1 (1) ①征夷大將軍 ②ウ
 (2) イ (3) ア (4) 徳政令
 (5) ウ (6) ア
- 2 (1) (例) 公家を重視して、武士の不満が高まったため。 (2) bウ eア
 (3) ウ (4) 琉球王国 (5) イ (6) 町衆
- 3 (1) ローマ教皇〔法王〕 (2) ①ウ ②ア ③イ
 (3) (フランシスコ・) ザビエル, エ

(4) ポルトガル〔スペイン〕

- 4 (1) 名前—長篠の戦い 理由—(例) 鉄砲を効果的に使ったから。
 (2) 楽市・楽座 (3) 石高
 (4) ①(例) 武力による農民〔百姓〕の一揆を防ぐため。
 ②桃山文化 ウ, オ

解説

- 1 (1)② 資料1は運慶・快慶らがつくった金剛力士像。鎌倉時代には、武士の気風を反映した力強くわかりやすい文化が発達した。
 (4) このころ、分割相統のくりかえしによって領地がせまくなり、御家人の生活は苦しくなっていた。幕府は、御家人が質に入れたり、売ったりした領地を御家人にただで取りもどさせる命令(徳政令)を出したが効果は上がらず、逆に混乱をまねいた。
 (6) イの高床倉庫, ウの石包丁は弥生時代, エの備中ぐわや千歯こきは江戸時代。
- 2 (1) 公家の重視とその結果としての武士の不满について述べる。足利尊氏が武家政治再興をよびかけると新政はくずれた。
 (2)b 第3代將軍足利義満のころ、南朝がおとろえて南北朝が統一された。
 e 第8代將軍足利義政のとき、將軍のあとつぎ問題をめぐって有力な守護大名の細川氏と山名氏が対立し、応仁の乱が始まった。
 (4) 15世紀前半、尚氏が沖繩島を統一し、琉球王国を建てた。琉球王国では紅型という染物や独自の歌を集めた「おもろさうし」など独自の文化が栄えた。
 (5) 馬の背に荷物をのせていることから馬借と判断。
- 3 (2) ①のコロンブスは1492年、西インド諸島に到達。②のマゼランの船隊は世界一周を達成。③のバスコ・ダ・ガマは、インド航路を開いた。
 (3) ルターらが始めた宗教改革に対して、カトリック教会はイエズス会を結成し、アジアやアメリカ大陸に宣教師を送って布教に力を入れた。
- 4 (1) 鉄砲について述べること。左側の陣営の最前列に、筒状の武器が並んでいることに注目する。
 (3) 太閤検地によって荘園の制度は崩壊し、農民が田畑の権利を得るようになった。
 (4)① 武器を使った反抗を防ぐ意図を記すこと。
 ② 桃山文化は、新興の大名や大商人の権力や富を背景にした豪華で壮大な文化。ア, カは室町時代, イは平安時代, エは鎌倉時代。